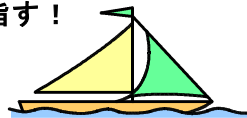


学校教育目標 「自分で考え、正しく判断し、最後までやり抜く生徒」の育成を目指す！



①求めて学ぶ生徒 ②心を高める生徒 ③たくましい生徒

小値賀物語3 第32話



令和5年2月24日発行

小値賀町立小値賀中学校 校長 池田英二 教頭 松本博之

立春も過ぎさり、あっという間に、もう2月の下旬になってしまいました。この時期は、本当に時のたつのが早いですね。三寒四温で、まだまだ寒さの厳しい日もありますが、少しずつ春の気配が感じられるようになりました。皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。どうぞお身体を大切になさってください。小値賀物語3第32話では、「第3回避難訓練、生徒会あいさつ運動、授業参観・学年PTA」についてお知らせいたします。



第3回避難訓練（2月8日水曜日）

事前予告なしで火災を想定した避難訓練を小中学校合同で行いました。避難訓練の目的は「火事を想定した訓練を行うことにより、実際の避難を円滑に行う態度の育成と防災に対する意識の向上を図る。」です。10時25分（小学校：3校時授業開始時刻、中学校：休み時間）に非常ベルを鳴らし訓練を開始しました。理科室出火を想定し、小学校グラウンドへ避難する訓練でしたが、小学生、中学生、そして職員全員が落ち着いて怪我もなく避難することができました。消防署より署長山田様を始め、川上様、吉谷様に来校していただき、署長山田様よりご指導をしていただきました。丁寧でわかりやすいご指導のおかげで、小学生、中学生、職員全員の防災についての意識が高まりました。消防署の皆様、大変ありがとうございました。【署長 山田 浩一様のお話】

- ・火災で怖いのは煙です。避難の際は低い姿勢で、マスク、ハンカチで口、鼻を押さえる。
- ・煙の横への移動：1秒間に50cm～1m 人の歩行：1秒間に1m～1.5m
⇒人の歩行速度の方が速いので、避難時は慌てて走らないでも大丈夫。
- ・煙の上への移動：1秒間に3m～5m 人の上への移動：1秒間に50cm
⇒避難時は上へ逃げるのではなく、横に逃げる。



生徒会あいさつ運動スタート！！（2月22日水曜日）朝

生徒会の企画で、朝のあいさつ運動が始まりました。新生徒会役員のメンバーが毎週水曜日に校門（東門と西門）に立ち、気持ちの良いあいさつをすることになりました。この取組は、「あいさつ日本一の小値賀中」にするための第一歩になると思っています。

島内ではCS（学校運営協議会）の地域コーディネータの山本千明様のご尽力のおかげで、老人会でも毎月15日に、あいさつ＆登下校の見守りをいただいています。学校を中心に、明るく爽やかなあいさつの輪が町内全体に広がっていくことを願って、これからもあいさつ運動を続けていきたいと思っています。



授業参観・学年PTA（2月22日水曜日）5・6校時

授業参観では、1年生は学活（進路学習：自分のなりたい職業調べ）、2年生も学活（進路学習：自分の行きたい高校調べ）で自分で調べたことをプレゼンテーションしました。1年生・2年生共に、自分の言葉でしっかりと分かり易く発表することができていました。3年生は技術の授業で、「ロボットの制御およびプログラミング学習」を行いました。学年PTAでは、「学年の様子、今後の行事や次年度に向けて」の話し合いの場がもたれました。ご多用の中、多くの保護者の方々に来校いただき、大変ありがとうございました。

